

◆平成29年7月3日開催庁議◆

1. 市長挨拶

- 恵庭創生懇談会で座長を務めている元北海道大学公共政策大学院教授で一般社団法人地域研究工房代表理事の小磯修二氏と、恵庭の施策等に関する助言やゼミなどの業務について委託契約を締結した。今後、若手市職員に対しゼミの開催や様々な分野の施策に対し、アドバイス等をいただく予定である。
- 小磯氏との懇談の中で新千歳空港民営化について話が出た。仙台空港が東急を中心に民営化したことにより、1.4倍の経済効果が出ているが、新千歳空港が民営化することにより、どれほどの北海道全体の発展に寄与するかは議論がなされていないとの話があった。恵庭市には直接関係はないが、新千歳空港の民営化により、恵庭市は北海道の経済的な発展にどう寄与できるのか、また民間であれば、様々な視点からの提案が想定されることが注目すべきところである。

2. 議事

(1) 庁舎事務所移転に係る各課への協力依頼について【総務部】

◎資料に基づき、総務部長説明

- 第2庁舎の改修工事が7月末に終了する。改修工事後に建設部が第2庁舎へ移転し、その後本庁舎の改修工事を行い、内部移転を行う。
- 建設部移転は9月16日(金)～18日(日)、本庁舎内移転は10月11日(水)～14日(土)の移転である。
- 事務所移転について8月・9月に本庁舎、第2庁舎にポスターを掲示し、広報誌9月・10月号にも事務所移転日等の内容を掲載し周知する。

(2) 恵庭地方創生政策形成ゼミナール参加者募集について【企画振興部】

◎資料に基づき、企画振興部長説明

- 官民協働、政策関連系、地域間連携が求められている中、職員各々が恵庭らしさを活かした実践的な政策形成に挑戦することを目的とし、恵庭地方創生政策形成ゼミナールを開催する。
- 8月4日(金)に幅広い職員を対象としたキックオフ講演会を開催し、その後ゼミへ参加する職員で3回程度新たな政策等について討議を行う。
- ゼミで立案された新たな政策や事業については、12月に理事者や部長職へプレゼンを行い、プレス発表するとともに「恵庭輝く予算」として予算へ反映する。

(3) 平成29年度市民の広場実施要領【生活環境部】

◎資料に基づき、生活環境部長説明

- 今年度の「市民の広場」は「ごみについて考える」をテーマに7月11日(火)から14日(金)の4日間でワークショップを開催する。グループに分かれて、「ごみの分別で困ったことは？」や「ごみ処理にかかるコストを削減するためには？」について話し合ってもらいたい。

(4) 管理職による早朝・夜間不法投棄監視パトロール及びポイ捨て防止啓発運動の実施について【生活環境部】

◎資料に基づき、生活環境部長説明

○7月10日（月）から9月4日（月）の期間中の12日間で早朝・夜間パトロール、3日間でポイ捨て防止啓発運動を実施する。

（5）夏季の省エネ・節電に係る国・道からの依頼について【生活環境部】

◎資料に基づき、生活環境部長説明

- 国から夏の省エネルギーに関し依頼があった。住宅やビルの新築、増改築等を行う際には省エネルギー基準を踏まえ断熱材の利用や、OA機器等の購入の際には省エネルギーラベルを目安とした省エネ法に基づく商品の購入を検討していただきたい。
- 自動販売機は庁舎全体の電気量の5%を占めており、設置の必要性も含め検討していただきたい。
- 公用自転車の積極的な利用をお願いしたい。福祉課や介護福祉課の公用自転車の利用頻度は高いが、全職員に向けて周知を行い、省エネについてより意識を高めていただきたい。

（6）平成29年度ライトダウンキャンペーンの経過報告について【生活環境部】

◎資料に基づき、生活環境部長説明

- 6月21日（水）に38施設においてライトダウンを実施した。非実施施設は既に利用予約が入っていることや24時間対応の施設であるため実施が出来なかった。
- 7月7日（金）に実施されるライトダウンについて、職員に対し改めて周知徹底を行うとともに、業務を前倒しするなど業務調整を行い、全庁的に実施できるよう協力いただきたい。なお、7月は41施設が実施予定である。

（7）平成29年度歩くことを通したまちづくり事業実施要領【保健福祉部】

◎資料に基づき、保健福祉部長説明

- 歩くことを通して市民の健康意識や健康増進活動の向上並びに地域交流を推進することを目的とし、今年度は実施期間を1ヶ月間延長し実施する。
- 9月24日（日）に開催される「えにお健康・スポーツフェスティバル」内で実施する「えにおウォークラリー」ではゲストとして元北海道日本ハムファイターズ選手の森本稀哲氏や恵庭出身のTBSアナウンサーの古谷有美氏を招き、市内2kmを歩く。
- 今年度のスタンプラリーでは、まちなか休憩所に設置されているスタンプを押印し3つ集めた方にはオリジナルリストバンドを、全ての休憩所を制覇した方には先着でクリアファイルを贈呈する。

（8）早寝 早起き 朝ごはん！親の職場見学デーの実施について【教育部】～要点抜粋

◎資料に基づき、教育部長説明

- 8月1日（火）に小中学生を対象に、職員の職場と仕事を見学する「親の職場見学デー」を今年度も実施する。

3. その他

【総務部長】

- ◎7月1日に発生した胆振南部地方の地震について

石狩地方中東部にM5.2の地震が7月1日に発生した。恵庭市は震度3であったが、全国瞬時警告システム（Jアラート）が市の防災無線と連動しており、地震の情報が流れた。

震度4以上となると職場へ参集することとなることから、今一度、初動体制について確認していただきたい。

◆平成29年7月18日開催庁議◆

1. 市長挨拶

- 7月15日、16日と大雨警報による災害警戒本部が設置された。この大雨による被害等は幸いにも発生しなかった。今後、このような災害が頻繁に発生することも予想されることから、関係部署においては準備をしていただきたい。また、7月25日（火）に災害対策本部訓練を実施することから、訓練についても事前に準備、確認等をお願いしたい。
- 4月21日付け陸上自衛隊の主要演習等の年度広報にて北部方面隊が国内における米海兵隊との実働訓練「ノーザンヴァイパー」を実施するとの通知があったが、7月15日付けの北海道新聞で陸上自衛隊と米海兵隊が8月に日米共同訓練の実施の検討している旨の記事が掲載された。関係する恵庭市、千歳市、北広島市、鹿追町、上富良野町の5市町で国に対し、国の責任の下、説明責任を果たし、安全確保することなどを記載した要望書を提出した。
- 先日開催されたイベントに参加した際に、市民より職員の対応についてお褒めいただいた。職員一人ひとりが仕事を丁寧に、真面目に行っていれば市民からの信頼等に繋がる。引き続き、対応等について指導願いたい。

2. 議事

(1) 職員の服務規律の確保について【総務部】

◎資料に基づき、総務部長説明

- 職員の服務規律の確保について改めて注意喚起していただきたい。窓口・電話対応については、親切・丁寧な対応を心がけ、市民サービスの向上に努めていただきたい。
- 本日開催される組織マネジメント推進本部会議においては接遇を中心として審議する予定である。
- お中元の取扱いについては例年通りとなるが、充分留意していただきたい。
- 厚労省が推進する「仕事休もつ化計画」のリーフレットについてご覧いただくとともに、夏季休暇について各部署で業務調整し計画的に取得していただきたい。また、外出の機会が増えることから交通事故及び交通違反がないよう改めて注意喚起していただきたい。

(2) 北海道大学公共政策大学院による「恵庭フィールドワーク研究発表」の開催について

【企画振興部】～要点抜粋

◎資料に基づき、企画振興部長説明

- 平成22年より毎年開催している北海道大学大学院の高野教授の研究生が行う研究発表について、今年度は7月31日（月）に開催する。
- 昨年度は4つのグループに分かれ、フィルムコミッションなどをテーマに研究発表があった。

(3) 第68回恵庭市畜産共進会の開催について【経済部】

◎資料に基づき、経済部長説明

- 7月23日(日)に第68回恵庭市畜産共進会が開催される。昨年度は300人程度が来場した。当日は牛乳の無料配布などを実施する予定である。

(4) 2017年札幌大通「THEサッポロビヤガーデン」市町村PRのご案内について【経済部】

◎資料に基づき、経済部長説明

- 7月20日(木)より札幌大通公園会場において例年開催されている「THEサッポロビヤガーデン」について、今年度は初日に「ふるさと応援PR」を実施し、恵庭市の紹介映像放映と併せてすずらん踊りの披露を行う。
- 市内においても7月29日(土)には恵庭三四会の花火大会、30日(日)には恵み野夏祭り、8月6日(日)にはしままつ鳴子まつりが開催される。また、8月14日(月)から15日(火)には恵庭駅通夏祭りのなどイベントが多数開催される予定である。

3. その他

【消防長】

◎全道消防救助技術訓練指導会について

- 7月15日(土)に開催された全道消防救助技術訓練指導会において、ロープブリッジ渡過、ロープ応用登はん、当市の消防士3名が入賞し、8月23日(水)宮城県で開催される全国大会へ出場する。2種目とも全国大会に出場するのは初めてである。

◎9月9日(土)の「救急の日」について

- 「救急の日」にちなみ、フレスポ恵み野において消防のPRイベントを開催する。当日は消防車両などの展示や一日消防長、吹奏隊などのイベントを予定している。また参加者へのパンの配布や協賛企業からのプレゼントなども予定している。

【生活環境部長】

◎ライトダウンの実施について

- 6月21日(水)、7月7日(金)の2日間実施したライトダウンについて、1日の平均的な電気使用量の約7%の削減となった。